

Gewandhauschor Osaka

# 大阪ゲヴァントハウス合唱団

## 第32回定期演奏会

モーツァルト

### 戴冠式ミサ

Messe C-Dur KV 317 《Krönungsmesse》

### レクイエム

Requiem d-Moll KV 626

指揮  
独唱

萩原寛明

丸山晃子

杉林貴子

坂東達也

浦野裕毅

オルガン

富田一樹

管弦楽

大阪モーツァルトアンサンブル

合唱

大阪ゲヴァントハウス合唱団

Soprano

Alto

Tenor

Bass

2026年6月7日(日)

開演14:00 (開場13:00)

住友生命いずみホール

入場料 3,000円(全席指定)

当日13:00より座席券に交換  
teketサイトで事前指定も可

## 《演奏曲について》

本年はモーツァルト(Wolfgang Amadeus Mozart, 1756-1791)の生誕270年に当たります。このため、代表的な2曲の教会音楽をとり上げました。「戴冠式ミサ」は、1779年の復活祭のために作曲され、ザルツブルク時代の最も完成度が高いミサ曲と評価されている名曲です。「レクイエム」は、ウィーンで教会音楽を演奏する環境が整ったことから、新様式の教会音楽の作曲に意欲を燃やしていたときに貴族から匿名の依頼を受け、心血を注ぎながらも未完に終わった遺作です。妻コンスタンツェの才覚により弟子の手を借りて完成し、出版もされて今日に残る不朽の名作となったものです。

## 《出演者プロフィール》



### 萩原 寛明 Hagiwara Hiroaki

京都市立芸術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修了、ウィーン国立音楽大学卒業。声楽をヴァルター・ベリー、ヒルデ・ツァデクの各氏に師事。またウィーンではアーノルト・シェーンベルク合唱団に所属し、ヨーロッパ各地での演奏会や録音等に参加し合唱への造詣を深めた。

帰国後は関西二期会に所属し、オペラの主要キャストや宗教曲、第九等のソリストとして多数出演するとともに、合唱指揮者としても意欲的に活動している。

現在、関西二期会理事、日本シューベルト協会、西宮音楽協会各会員。神戸女学院大学、京都教育大学各講師。混声合唱団Xsing、大阪男声合唱団、混声合唱団エヴァグリーン、京都教育大学市民合唱団、Ensemble Voce 各指揮者。河内長野ラグリーホール合唱団指導者。大阪大学男声合唱団ボイストレーナー。2017年10月より大阪ゲヴァントハウス合唱団常任指揮者。



### 富田 一樹 Tomita Kazuki

大阪音楽大学オルガン専攻を最優秀賞を得て首席で卒業。同大学音楽専攻科オルガン専攻修了。ドイツ・リュウベック音楽大学大学院オルガン科修士課程を最高

得点で修了。オルガンをアルフィート・ガスト(聖ヤコビ教会オルガニスト)に師事。古楽をハンス・ユルゲン・シュノーールに師事。

2016年、ドイツ・ライプツィヒ第20回バッハ国際コンクールのオルガン部門にて日本人初となる第一位と聴衆賞を受賞。

バロック音楽を得意とし、国内外で数多くの演奏会に出演。YouTubeにてパイプオルガンを紹介する活動も行う。2023年度大阪文化賞を受賞。(一社)日本オルガニスト協会会員。



### 大阪モーツァルトアンサンブル

#### Osaka Mozart Ensemble

1984年4月、大阪大学大学院生を中心に発足、同年9月に豊中アクア文化ホールでデビューコンサートを行う。以後、京阪神の各大学オーケストラのメンバーを結集し、自発的なアンサンブルを目標に、指揮者をおかないで年間3~4回の演奏会活動を行っている。

演奏会にはモーツァルトの作品を中心に取り上げ、当時の一般的な編成で最新の研究成果に基づいて編纂された原典版を使用して演奏している。

1995年にザルツブルク大聖堂のミサで音楽を担当し、2004年に指揮者なしでのモーツァルト交響曲全曲演奏を完結した。



### 大阪ゲヴァントハウス合唱団

#### Gewandhauschor Osaka

大阪ゲヴァントハウス合唱団は1982年に指揮者林達次を音楽監督として創設された。一足早く1977年に発足した京都ゲヴァントハウス合唱団と合同で「林達次オラトリオシリーズ」演奏会や海外遠征を続ける一方、単独の定期演奏会を開催してきた。2003年12月に林達次が他界した後、2005年に波多野均を常任指揮者に迎え、ドイツのカメラータ・ヴォカレ・ベルリンとの7回の合同演奏(Etta Hilsberg 指揮)を含めて国内外で多彩な演奏活動を展開した。

2017年10月に萩原寛明を常任指揮者に招き、第25回から第31回まで定期演奏会を開催してきた。うち5回は富田一樹のパイプオルガン、2回は大阪モーツァルトアンサンブルの管弦楽とともに演奏し、アカペラ曲も含めて、いずれも好評をいただいた。最近の演奏曲は、ヴィバルディ「グローリア」、ヘンデル「ディクシット・ドミヌス」、バッハ「マニフィカト」、パレストリーナ「ミサ・ブレヴィス」、フォーレ「レクイエム」、モーツァルト「ヴェスペレ」「ミサ曲ハ短調」、ブルックナー「モテット集」、ラインベルガー「スターバト・マーテル」、コダーイ「ミサ・ブレヴィス」など。

\* 未就学児のご入場はご遠慮ください。

\* 出演者への花束・プレゼント等のお預かりはいたしません。

主催：大阪ゲヴァントハウス合唱団

お問合せ：info@osakagewandhauschor.org

06-6353-9309 (栗山)

チケット購入はこちら

